

前期第4回議事録(5月15日)

議事録担当 長野

○IT ビジコンチーム決め

1. 山田 白倉 河野 須藤 長谷川
2. 別所 西谷 大津 林 八木
3. 何 古屋 長野 大内 鈴木

○散走×ソーシャル プログラムの紹介

○朝イチ

①人目 大津「災害情報 LINE 提供」

災害時にデマなどでなくちゃんと情報が正確に伝わるようになる。

大内・・・災害時にネットにちゃんとつながるのが疑問点。

斎藤・・・バックアップができるようになるのかな。あと災害時には電波をつけた移動車がネット環境を確保できるようにしたいと思います。

山田・・・災害時に電気が滞ったら、携帯の充電が切れるのでは？

大津・・・ゼンマイ式の充電がいいのでは？

斎藤・・・電気は Wi-Fi より問題かもしれませんね。完璧なシステムとは言えないですよ

西谷・・・悪用されるのでは？

斎藤・・・そこはシステムを LINE 側で固めないといけませんね

記事に書いてあるチャットボットをつけるのはいいですね。AI の中でもチャットは流行っています。この前のエキスポでも AI の展示でチャットボットの展示はたくさんありました。チャットボットはお金になります。

②人目 鈴木「住宅、車+ネットに活路、トヨタパナソニック事業統合、市場縮小が背中押す」

トヨタはこれからイーパレットという電気自動車サービスにも舵を切った。ウーバーやGrabにも投資をしていて、これから新しい時代をグランドデザインしている。ソフトバンクと共に投資していて、時代転換の第一歩である。

八木・・・自動運転なら三歳児でも運転できるのでは？運転免許は不要なのでは？自分はカッコつけなので自分で運転したいです。

斎藤・・いわゆる完全自動運転にはまだまだ時間がかかると思いますよ。またトヨタは世界の流れに危機感を感じていると思いますよ。

別所・・自動運転で事故した時、責任は運転者か自動車会社かの問題や、自動運転の中に普通の車が混ざること危険が増すのでまだまだ難しいですね。

山田・・高齢者の事故をメディアが取り上げるので、自動運転車を作ろうとしているのではと感じている。高齢化社会の中で早く手を打つべきなのは。

斎藤・・若者が事故を起こした時、しょうがないな～、となる。しかし、おじさんお婆さんがこれほど事故を起こすのは社会問題であるよね。トヨタは焦っていますよね。車が売れなくなるようになってくる。だから家と一緒に売ろうとしているのではないか。トヨタホームは住宅会社。今回の記事はその一つで電気自動車が家で簡単に充電できるようになるし、災害時にも強いなどいろいろな物をつける。住宅ローンの中に自動車ローンもセットでつけることもできる。もともとトヨタとパナソニックは電池で協定を結んでいますよ。

○先輩の卒業論文のゼミ紹介動画撮影

○斎藤先生によるプレゼンテーション「第四次産業革命 Industry 4.0」

- ・Web1.0とWeb2.0の比較・・・バナー広告からグーグル広告へ
- ・韓国でドメイン名を買収するのに多額の費用が掛かった事件があった
- ・第四次産業革命についてドイツが定義化
- ・1～4次産業革命の歴史(イギリス→アメリカ→日本→ドイツ)
- ・機械化からフォードの大量生産、その後日本の自動化、そしてIoT技術の活用
- ・CPS(Cyber Physical System)/IoT社会について

○BATHについて

- ・各チームで各担当企業のところを音読

○連絡事項

- ・来週から、企業研究スタート(百度チーム)
- ・来週の朝イチは長野・大内
- ・散走についてはおいおい再検討
- ・EXPO 新聞レポートのメ切は5月末まで